

2021 卒 理系学生の就職活動(専攻分野別) ～キャリアタス就活 2021 学生モニター調査～

株式会社ディスコ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:新留正朗)は、2021年3月卒業予定の大学4年生(理系は大学院修士課程2年生含む)を対象にした調査データの中から主なものを抜粋し、専攻分野(機械・電気系/情報系/化学・農学・薬学系)、あるいは文系学生との比較などを通して、その特徴を分析しました。

<目次>

1. インターンシップ参加状況 図表 1
2. インターンシップで重視すること
3. インターンシップ後のアプローチや優遇
4. 業界研究を始めた時期
5. 企業探しに有益な情報源
6. 自分にとって「働き甲斐のある企業」
7. 就職活動量
8. 内定率の推移 図表 2
9. 就職決定業界
10. 就職決定職種、決定企業規模 図表 3
11. 就職決定企業への応募ルート、専攻分野との関連 図表 4
12. 就職決定企業で働きたいと思ったタイミング
13. 就職決定企業のインターンシップ参加状況
14. 就職環境の見方(売り手市場観)

<調査概要>

調査対象 : 2021年3月に卒業予定の大学生(理系は大学院修士課程含む)
 サンプルング : キャリタス就活 2021 学生モニター
 調査方法 : インターネット調査法

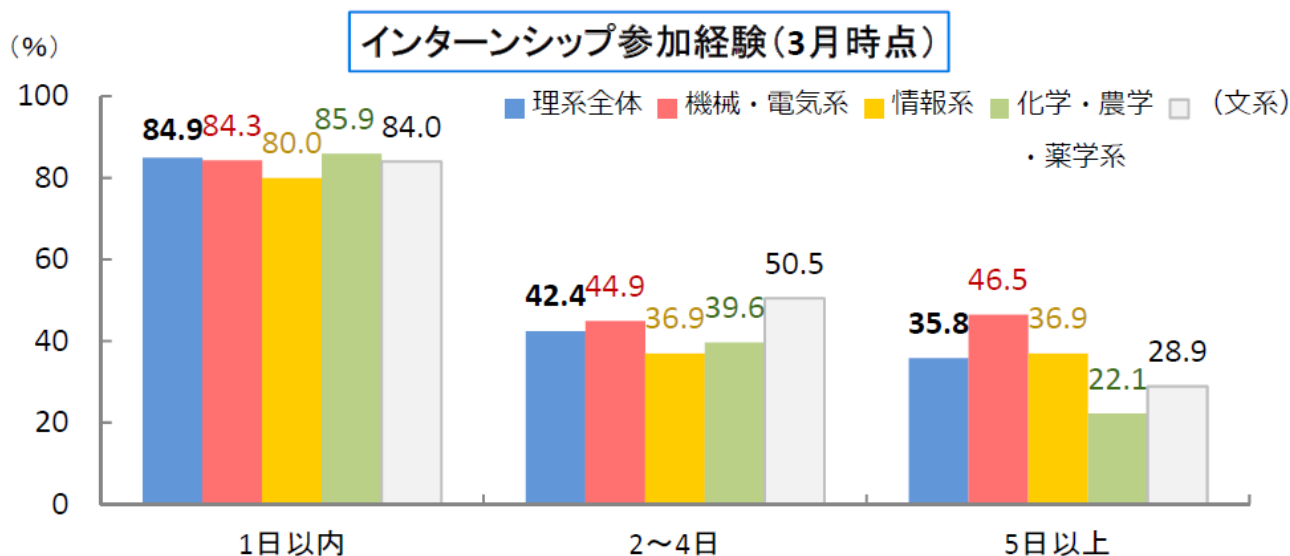
	第5回調査	第6回調査	第7回調査	第8回調査	第9回調査	第10回調査	インターンシップ 特別調査
調査時期	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月	2020年7月	2020年8月	2020年3月
回答者数	1,393人	1,299人	1,212人	1,204人	1,230人	1,199人	794人
理系全体	531人	497人	463人	470人	479人	456人	325人
機械・電気系	127人	120人	120人	112人	120人	117人	84人
情報系	65人	56人	59人	58人	60人	59人	35人
化学・農学・薬学系	149人	138人	122人	130人	135人	124人	94人

※上記以外の専攻系統も「理系全体」に含まれる。そのため、3専攻系統の人数の合計は「理系全体」と一致しない。

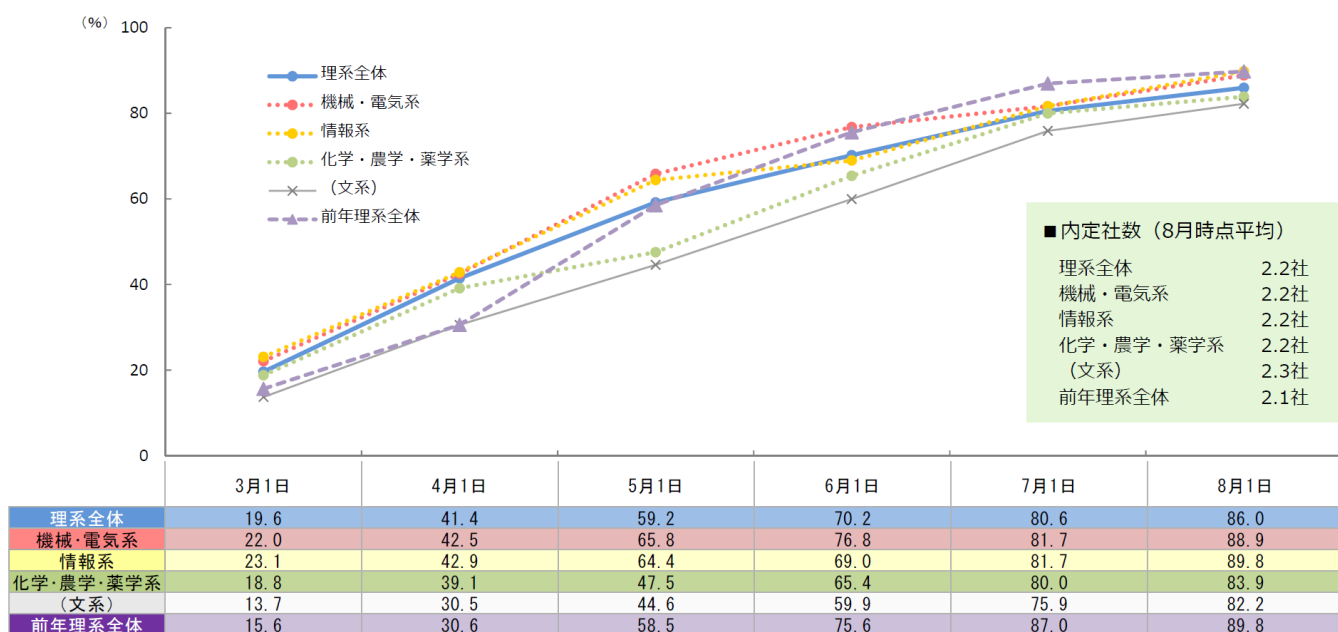
詳細レポートはこちら:

https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2020/09/rikei2021_202009.pdf

図表1 インターンシップ参加状況



図表2 内定率の推移



図表3 就職決定職種、決定企業規模

就職決定職種						(%)	
	理系	機械・電気系	情報系	化学・農学・薬学系			
1	研究・開発・設計系 35.0	研究・開発・設計系 54.4	IT系 70.2	研究・開発・設計系 39.0			
2	IT系 27.1	IT系 18.9	研究・開発・設計系 19.1	生産・製造・品質管理系 15.9			
3	建築・土木設計系 10.6	生産・製造・品質管理系 13.3	専門・スペシャリスト系 4.3	IT系 13.4			
4	生産・製造・品質管理系 9.4	専門・スペシャリスト系 5.6	営業系 4.3	専門・スペシャリスト系 11.0			
5	専門・スペシャリスト系 6.7	建築・土木設計系 3.3	企画・マーケティング系 2.1	営業系 8.5			

就職決定企業の従業員規模						(%)	
	理系	機械・電気系	情報系	化学・農学・薬学系	(文系)		
5,000人以上	33.4	44.3	31.4	30.9	30.6		
1,000~4,999人	34.5	32.5	28.6	31.9	30.5		
300~999人	20.1	15.1	21.9	21.5	22.6		
299人以下	12.0	8.0	18.1	15.7	16.3		

図表4 就職決定企業への応募ルート、専攻分野との関連

